

Youth Manna

マルコ1:35
さて、イエスは朝早く、まだ暗いうちに起きて寂しいところに出かけて行き、そこで祈っておられた。

2023/5/29(月)

ヨシュア4章

○ヨシュアは、民達に『ヨルダン川の真ん中から12の石を取り、それらを携えて渡り、今夜泊まる宿営地に据えよ。』と指示した(1-3)。民は主のわざを覚えるため(23)、主の手が強いことを知り、主をいつも恐れるため(24)に、記念として(6)ギルガルにその石を積んだ(19-20)。
○私が数年前、仕事で転勤の可能性があったとき、みんなに祈ってもらいました。結果的に札幌に留まることになった時(なかなかレアケース)、Aさん(某野球チームの主将)が「会社の前にギルガルの石を建てよう!」と冗談を言って祝福してくれたのをふと思い出しました。みんなにとってギルガルの石は何か?わたしは会社の前に石を積み上げてはいませんが、改めてAさんから言われた言葉を思い出して、主の導きの確かさを覚える1日にします。

2023/5/30(火)

ヨシュア5章

カナンの地に入ったヨシュアは約束の地を勝ち取るために具体的な戦闘準備を始めるよりも霊的な準備を優先し、神様の契約の民であることとしるしとして割礼を受けることとエジプトから救い出された素晴らしい御業を思い出すための過越のいけにえをささげることを、40年ぶりにした。その後、40年イスラエル人を養っていたマナがストップした。それはイスラエル人が新しいシーズンに入ったしるしでもあったんだ。

- たくさんするべきことがあってもまず神様との時間を優先しよう!!
- 今日の予定のために祈って出て行こう!!

2023/5/31(水)

ヨシュア6章

エリコは、地上で最も古い町ともいわれ、幅1,5メートルほどの二重の壁があったと言われている。主はヨシュアに、エリコを「あなたの手に渡した」と、勝利が確定していることを告げられた。さらに主はヨシュアに、6日間城壁を回るようにと命じられ、民はそのとおりにした。そして、彼らはエリコの町を勝ち取ることとなった。

ヨシュアや、民は主のことばに従い、勝利を得た。私たちも、主のことばに従う従順を学ぼう!

2023/6/1(木)

ヨシュア7章

エリコでの戦いの時、聖絶のものには手を出さなという主の命令があったが、ユダ部族のアカンが一部を隠し取ったことにより、主の怒りが燃え上がった(1v)。アイの戦いではまさかの敗北という結果が起きた。(5v)

これはちょうど先週の箇所1:5での「あなたの一生の間、だれ一人としてあなたの前に立ちはだかる者はいない」という約束がはたされなかったようにもみえる。しかしこれはイスラエルの民が神とともにいなかったからである。

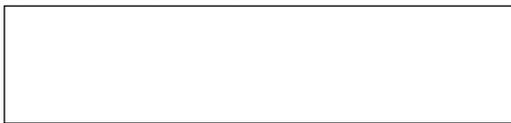
ヨシュアたちは祈り、原因を神様から聞き対処した。

神様とともに歩む生活ができていだろうか?神様の声を聞こう!神様にある選択をしよう!!

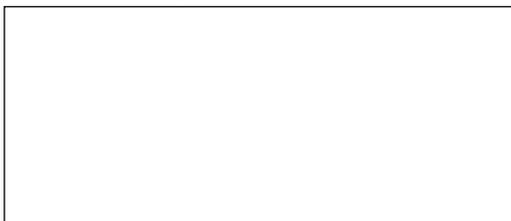
2023/6/2(金)

ヨシュア8:1-17

●1vを読むと、イスラエルの民にとって、アイを攻め取ることは余裕だったかな、不安だったかな?



●8vを読もう。アイに勝利できた秘訣はなんだったと思う?



●神様のアイデアは自分の思いとは違うことがある。セルで祈ってもらいながら従ってみてはどうか?

2023/6/3(土)

ヨシュア8:18-35

神様はヨシュアにアイへの反撃をタイミング、攻撃など全てを導かれた。その後ヨシュアはすべての悪を断ち切り、エバル山に祭壇をつくっていけにえをささげたね。そこでは、律法の祝福も呪いもすべてのことばも語られて今日の箇所は終わっている。このことばによって、神様を愛していのちを選ぶか、神様に背いて死を選ぶかが問われているんだ。私たちは自分の力に頼ってなんとかしようとする行動しやすい弱さがある。だけど、まず神様の思いは何か、心は何かを祈り聞いていこう。そして、まず神の国と義を求める1日を過ごそう!

2023/6/4(日)

ヨシュア9章

人は多くの場合、困難の中で神様にすがって祝福を受けても、自分の手柄のように思ってしまう。だから「…心のうちで、『私の力、私の手の力がこの富を築き上げたのだ』と言わないように気をつけなさい。あなたの神、主を心に据えなさい」と命じられている(申命記8・17-18)。神様の恵みを忘れ、神様にすぐることを忘れることこそ、すべての失敗の始まりとなる。ただし、「アコルの谷を望みの門とする」と言われた神様は、新しい歩みを何度でも始めさせてくださる(ホセア書2・15)。

(祈り)神様、何度失敗しても、そのたびに神様にすぐることができるようになるように。